

約 15.1 時間<sup>※1</sup> 分の作業削減が目標



セブン&アイ HLDGS.

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

2019年7月26日

3月発足のセブン-イレブン「省人化プロジェクト」による実験店舗

## 『省人化テスト店舗』を開店し実証実験を開始

作業の調査と分析による“働きやすい店舗”的観点に基づくカウンター設計等を採用

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦）は、2019年3月に発足した社内組織「省人化プロジェクト」による取り組みの一環として、作業時間・作業量を大幅に削減することを目的とした『省人化テスト店舗』を、2019年7月26日に開店し、実証実験を開始いたします。

当社は、これまでにも店舗業務の分析や検証を行いながら、作業負荷の低減や省人化・省力化を目的とした設備の開発・導入を推進してまいりました。今回は、さらなる店舗運営の効率化を実現するため、店舗の作業に要する時間の計測や、従業員の動線・移動距離の分析を一から行い、得られたデータをもとに仮説を立て、店舗設計を行いました。セルフレジやカウンター内の収納等、必要となる新たな設備も導入し、今回の店舗ではこれまで導入済のものも合わせ、約15.1時間<sup>※1</sup> 分の作業軽減を目標に、今後実証実験を行ってまいります。また、直近の新店舗から順次導入している「省人化10設備」や、テスト導入を行っている「店内気圧の正圧化技術」等も取り入れ、セブン-イレブンにおける省人化・省力化の最先端店舗として営業いたします。

セブン-イレブン・ジャパンは、今後もより『人と環境にやさしい店舗』を目指し、積極的な設備の開発と導入を行ってまいります。

※1：2015年以前の店舗・設備と比較した、今回の店舗での「省人化」に関わる設備がもたらす理論上の時間

### « 概要 »

◆店舗名称：セブン-イレブン町田玉川学園5丁目店

◆開店日：2019年7月26日（金）7:00（リニューアルオープン）

◆店舗イメージ

#### ③セルフレジ（カウンター設置）

▶通常時フルセルフレジとして使用し、  
状況に応じてセミセルフレジに  
切り替えが可能

#### ③セルフレジ（独立設置）

▶常時フルセルフレジとして運用する  
レジを、店内壁面に独立して設置  
※レジ機器等はカウンター設置のものと同一

#### ①新型カウンター内収納

▶新たにダウンキャビネットを  
採用し、レジ周辺の消耗品  
を効率的に収納



#### ②カウンター内冷蔵庫

▶カウンターで販売するファスト  
フード商品の在庫を収納

#### 【従来の省人化・省力化設備】

食洗機：約 60 分削減  
省人化10設備：約 223 分削減

#### 【今回追加となる省人化・省力化設備】

セルフレジ：最大約 540 分<sup>※2</sup> 削減目標  
カウンター設備：最大約 84 分削減目標

合計▲約 907 分（約 15.1 時間）を目標に設定

※2：当該店舗において、「フルセルフでの精算が可能なお客様」がすべてセルフ会計となった場合の試算より

## ◆主要新規設備の概要

### 作業時間の短縮／移動による負荷の低減

#### ①新型カウンター内収納を設置

##### ＜現状確認＞

- ◆作業中の移動回数・時間・距離を計測し、全移動の中でも「レジカウンターからバックヤードへの移動」が多い事実を確認。
- ◆目的の多くは、レジ横で販売するファストフード商品や各種包材等の運搬となっている。



##### ＜実施内容＞

- ◇レジカウンター内に、ファストフード用包材等の消耗品を収納できる収納を設置。
- ◇必要となる容量を計算し、容積を確定。
- ◇ダウンキャビネットを採用し、空間を有効活用する。



### 作業時間の短縮／移動による負荷の低減

#### ②カウンター内冷蔵庫を設置

##### ＜現状確認＞

- ◆作業中の移動回数・時間・距離を計測し、全移動の中でも「レジカウンターからバックヤードへの移動」が多い事実を確認。
- ◆目的の多くは、カウンターで販売するファストフード商品や、各種包材等の運搬となっている。

##### ＜実施内容＞

- ◇レジカウンター内に、カウンターで販売するファストフード商品を保管できる冷蔵ケースを設置。

### 作業時間の短縮

#### ③セルフレジを設置 (カウンター設置、独立設置)

##### ＜現状確認＞

- ◆作業として捉えたときに、レジ業務に要する時間が最も多い事実を確認。

##### ＜実施内容＞

- ◇レジカウンター上にはセミセルフ／フルセルフ切替え可能なレジを設置し、通常時はフルセルフレジとして運用。状況に応じ、セミセルフレジに切り替える。
  - ◇レジカウンター外にもフルセルフレジとして運用するレジを1台設置。
- ※レジの機器自体は、現在他店でもテスト中の試作機を採用

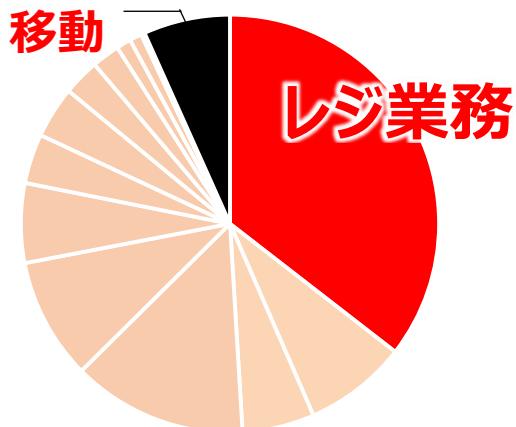


### <ご参考>

#### ◆本店舗の省人化・省力化に向けた「仮説」について



※確認作業のイメージ



※業務時間配分のイメージ

一つひとつの作業について店舗で確認し  
業務内容・時間の可視化を実施

今回はレジに関わる業務時間の削減と  
移動に関わる時間の削減にフォーカス

#### ◆これまでの主な省人化・省力化の取り組みについて

2017年03月 専用食洗機の本格導入開始

2017年12月 セブン・イレブン・ジャパン本社ビル1階に『人と環境にやさしい店舗』開店

2018年05月 神奈川県相模原市に『人と環境にやさしい店舗』開店

2019年03月 『省人化10設備』の新店・改装店への導入開始

#### 【省人化10設備】



新型常温ゴンドラ  
棚のスライド化



新型オープンケース  
棚を全てスライド化



新型フライヤー  
ヒーター ⇒ IH方式  
煮沸不要・清掃簡易化



オイルスマッシャー  
清掃が水洗いだけに



新型FFウォーマー<sup>®</sup>  
スライド化+LED化



新型ウォークイン冷蔵庫  
陳列量+797本



レジ袋取り出し  
届まずに袋を取り出し



新型平台冷凍ケース  
フィルター清掃簡易化



新型冷凍ケース  
フィルター清掃簡易化



新型栄養ドリンクケース  
フィルター清掃簡易化

以上